

第 65 回インテリア設計士資格検定試験

<1 級学科試験論文課題・事前発表>

次に示す 3 つのテーマからどちらか 1 題が選ばれ、試験当日に発表されます。

論文の文字数は、いずれの場合でも 800 字以上 1,000 字以内で、要点をまとめて書いていただきます。

試験当日には所定の原稿用紙が配布されますので、午前 10 時から 11 時 30 分までの 90 分間に書き終わられるよう、準備してください。

試験採点委員が読みやすいよう、文字は崩さず丁寧に書いてください。なお、参考資料、下書き、コピー等の持ち込みは禁止します。

異常気象や世界情勢が招く物価の高騰、また多発する自然災害などの現状を踏まえ、高齢者の生活を安全で快適にするための方策を以下の項目について整理して述べよ。

- ・災害に対する強靱性
- ・省エネ性
- ・身体能力の変化に対する対応性

和紙や西陣織、また網代や組子など日本の伝統工芸や技術がインテリア素材として世界から注目を集め、そのトレンドは商業空間を中心に国内にも回帰している。その流れをさらに発展させるために、それら素材や技術のどんな使い方が新たに想定できるか、ケーススタディとして既存の実例を紹介するとともに、複数の具体的な伝統素材・技術を自由に設定し、住宅など身近な空間におけるそれらの採用計画を述べよ。

最近の住宅建築の傾向として、現場施工を要する自然素材の利用より工業製品の多用が挙げられる。例えば外壁には左官仕上げなどよりサイディング材、内装の木部や建具には煉付け合板よりシート材やフィルム材が多用されている。

これらは流通性や工期などの施工性、経済性におけるメリットが評価された結果であるが、この現状に対し、以下の観点など様々な視点から考察せよ。

- ・審美性や美意識
- ・技術の継承
- ・環境への負荷

一般社団法人 日本インテリア設計士協会

大阪市中央区博労町 1-6-14

TEL. 06-6262-1488 FAX. 06-6262-1553